



みなもと小の児童に 身につけさせたい4つの力

- 1 人を大切にする力
- 2 自らの考えを持つ力
- 3 自分を表現する力
- 4 チャレンジする力

運動会の感想ありがとうございました！

たくさんの運動会感想をお寄せいただき、ありがとうございました。子どもたちの頑張るへの称賛と職員へのねぎらい・感謝の感想がたくさんありました。大変ありがたく思います。また、延期の連絡を早くほしかったという反省もたくさん寄せられました。一時は開催するという判断をしたところ、雨が降ってきたために、子どもたちの健康と気持ちを考え、急な変更を行い、連絡が遅くなり大変ご迷惑をおかけしました。当日は晴れ間も見え、さわやかな運動会になり良かったと思っています。保護者の皆様のご協力ありがとうございました。以下に、保護者の皆様の感想を載せました。紙面の都合で、6年の保護者の感想の一部を載せました。

・小学校最後の運動会、種目も限られ半日開催となってしまいましたが、とても一生懸命に取り組んでいる姿がたくさん見ることができました。青空の下、最高の運動会でした。

・無事に運動会を開催することができ、ありがとうございました。テントがない分どこからでも見やすく、あっという間に終わってしまいましたが、それでも子どもたちは一体感を持って楽しんでいただいていたように感じました。片付けも役員以外の多くの方が手伝ってくれました。先生方も朝早くから、準備、グラウンド整備等大変だったと思います。ありがとうございました。

・先生方や役員さんもコロナ対策など、大変だったと思いますが、運動会を開催することができ本当に良かったです。ありがとうございました。子どもたちの成長を感じる1日になりました。少ない出番ではありましたが、一生懸命笑顔で楽しんでいる姿が嬉しかったです。テントやお弁当がない分、子どもたちをよく見られて良かったです。けれど、最後の運動会、やはりいつもと違うというのが、寂しく思いました。どの学年も上手でした。

・1日順延しての運動会でした。今年はコロナウイルスの関係で全校競技なし、ペットボトルでの応援、半日開催と少し寂しい運動会でしたが、先生方には、運動会までの指導ありがとうございました。6年生を中心にみんなで一生懸命取り組み素晴らしかったです。無事に運動会を終えることができて良かったです。

・今年は感染対策をしながらの開催で、先生方はとても大変だったと思いますが、小学校生活最後の運動会を見ることができ感謝しています。6年生として、みんなをまとめる姿がとても立派に見えました。運動会の見どころがギュッと詰まったプログラムだったと思います。

・お弁当や場所取りがなく、半日の運動会、少し寂しい気もしましたが、コロナの心配がある中で、運動会ができたことは、とても嬉しかったです。ペットボトルを使っての応援など、子どもたちでいろいろ考え、準備や片づけをテキパキする6年生たちの姿は、とても頼もしくカッコよかったです。今年は組み立てがなく残念な思いがあったのですが、5・6年生のフラッグを見てびっくり!! カッコよさに目がくぎ付けになりました。隊形の変化や旗さばきや一人技、振り付けもとにかくカッコよく、青空に青いフラッグがとても素敵でした。

・コロナ禍と言われる中、運動会を開催していただきありがとうございました。先生方の細やかな配慮により、子どもたちも私たち保護者も存分に楽しめ思い出に残る運動会となりました。学年ごと、源らしい元気いっぱい姿が見られて、感動で涙が止まりませんでした。先生方には感謝しかありません。本当にありがとうございました。



外部人材活用による授業

授業にいろいろな団体のいろいろな方が、講師として関わってくれています。専門性を持った方々に教えていただくことにより、学習が深まります。また、学校に来ていただくことによって、学校に対する理解を深めていただけます。来ていただいた方からは、「子どもたちから元気もらった。」と言っていたいています。大切なつながりです。

3年社会科

10月12日(月)に3年社会科「地域の安全を守る」の授業で、南アルプス警察署のスクールサポーターの小田切さんと源駐在所の秋山さんに来ていただき、警察の仕事の事や子どもたちが犯罪に巻き込まれないための注意事項についてお話をいただきました。24時間交代で、みんなのために、みんなの生活を守ってくれていること、本当にありがたく思います。最後にパトカーにも乗せていただきました。将来、警察官になりたい子どもたくさんいて、警察の方もうれしそうでした。



4年社会科

10月13日(火)に4年社会科「昔から今へと続くまちづくり」授業で、市文化財課の斎藤さんに来ていただき、御勅使川の昔の姿と治水の歴史について学習しました。前時までに今の地図と昔の地図を重ねることにより、ほとんどの子どもたちの家が昔の川の中にあつたことを学習し、今回の授業では、昔の御勅使川の姿について、写真やデータを示しながら、分かりやすく教えてもらいました。御勅使川の治水と利水の学習は、源地区に住む子供たちの学習として大切なものです。ぜひ、保護者の皆さんも子どもたちからその話を聞いてみてください。



5年社会科

10月6日(火)7日(水)の授業参観で、5年学級活動として、ヨガインストラクターの手塚先生に来ていただき、心と体をリラックスさせるヨガを体験しました。子どもたちは2日間の体験を通して、「気持ち軽くなった。気持ちよかった。」と感想を言っていました。心や体が疲れている子どもたちがいます。継続的に行えるといいなと思いました。

6年社会科

10月2日(金)に6年社会科・学活「防災学習」で、市文化財課の斎藤さんに来ていただき、御勅使川の歴史と先人の防災の知恵を分かりやすく教えていただきました。日本最大の御勅使川扇状地に住む一人として、過去の災害の歴史やそれを克服してきた知恵を学ぶことが、地域を知る大切な歴史教育です。また、最近、このあたりも安全な地域とされていますが、一度、想定外の台風や大雨になると、災害が起きる可能性がある地域だということを理解することも大切なことだと思います。



小笠原流礼法

10月6日(火)に3年と4年に小笠原礼法の網倉先生に来ていただきました。3年生は紙を折ることについてのマナーや作法について学びました。紙を折ることでは、誰かのために心を込めて折るという相手の存在について理解をしました。4年生は、基本的なあいさつや職員室への入り方について学習しました。小笠原流礼法の基本は相手への思いやりです。子どもたちには大切な学習です。



市教育委員会より、コロナウイルス感染症対策として、学力向上支援スタッフを配置していただきました。古瀬真子先生(月・木)と佐々木千佳先生(火・水)です。午前中だけの勤務で、各学年2時間ほどですが、子どもたちの個別指導等に当たっていただきます。よろしくお願いします。